

お詫びと訂正

柑芦 第56号で俳句同人「芦火」の会のページを頂き、同人の方々のこの一年の思い出の句を掲載いたしておりますが、今回、掲載句に間違いがありました。

大学四期の野崎雅廣様（俳号・六甲様）の掲載句が間違っていました。発行後に気付きました事で、誌面での訂正が間に合わず、野崎様にはご不快の念をお持ちのことと、お詫び申し上げます。また「柑芦」読者の皆様にもご迷惑をお掛け致しましたこと、重ねてお詫び申し上げます。

掲載予定でした六甲様の三句は次の通りです。

十六夜の月影くずす川面かな

落葉路來し方しのぶ卒寿かな

小雪舞ふ夕餉のとばりともる頃

この一年の思い出として掲載すべき御句を柑芦誌に載せることができず、野崎様には大変申し訳ないことをいたしました。心よりお詫び申し上げます。

柑芦誌 編集委員長 穂永千秋